

2023年度 宇宙理工学コース 特別講演会・研究成果発表会

創域理工学研究科の横断型コース「宇宙理工学コース」では、コースに所属する研究室の学生による研究成果発表会を行います。
また、理化学研究所の玉川徹主任研究員、JAXAの片山晴善主任研究員による特別講演も行います。奮ってご参加ください。

日時：2023年12月8日（金）14:00～17:25

会場：東京理科大学野田キャンパス 7号館2階 共創エリア1

<https://www.tus.ac.jp/info/campus/noda.html>

プログラム

14:05-14:55

「大中小さまざまな人工衛星を用いた宇宙X線観測のチャレンジ」

理化学研究所 開拓研究本部 主任研究員 玉川徹氏

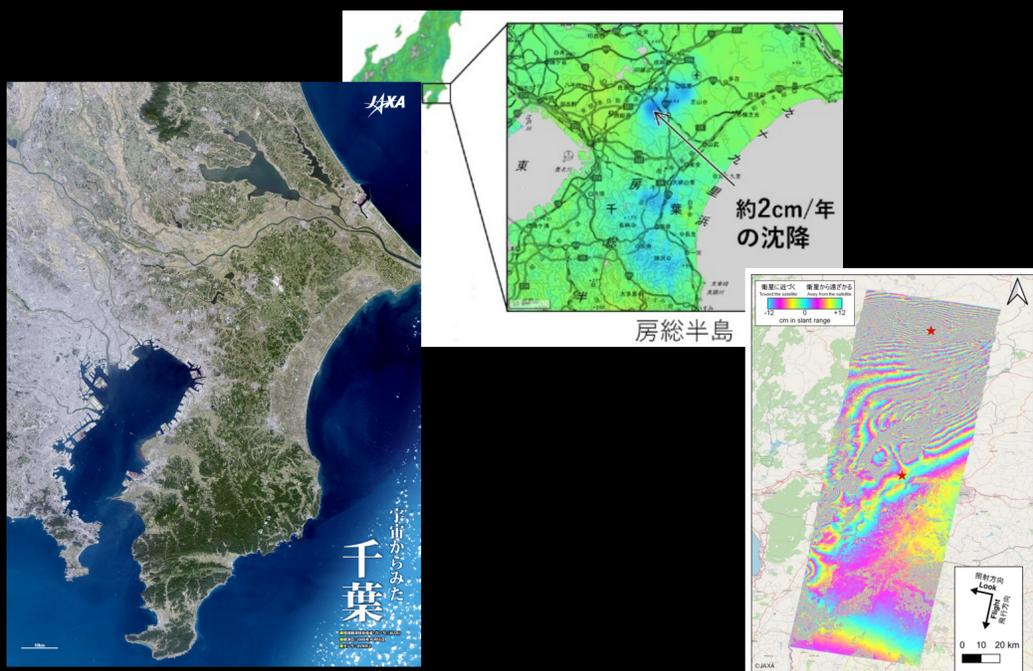
14:50-15:50

「宇宙から見る地球環境と地球観測衛星の開発」

JAXA 第一宇宙技術部門 主任研究開発員 片山晴善氏

16:05-17:05

研究成果発表会



参加申し込み：不要。当日ご来場下さい。

研究成果発表会終了後に懇親会をカナル食堂において予定しております。

問い合わせ先：東京理科大学創域理工学部先端物理学科
鈴木英之（suzukih@rs.tus.ac.jp）

画像：上段右（中性子星連星の想像図；Credit：JAXA），
上段左（Ninja衛星；Credit：理化学研究所），中段（だいち衛星；Credit：JAXA），
下段左（JAXA陸域観測技術衛星「だいち」の観測データ）

講師ご経歴

玉川 徹 氏

国立研究開発法人理化学研究所 開拓研究本部 主任研究員

略歴：
2000年、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士課程修了（理学博士）
同年、理化学研究所 宇宙放射線研究室協力研究員、牧島宇宙放射線研究室
研究員を経て、2010年玉川高エネルギー宇宙物理研究室准主任研究員、
2017年より現職。2005年より東京理科大学客員教授を兼任。



片山 晴善 氏

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 主任研究開発員

略歴：
2003年、大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻博士後期課程修了
（理学博士）。同年、宇宙開発事業団 宇宙航空特別研究員、2006年、宇宙
航空研究開発機構 地球観測研究センターを経て、2016年 先進光学衛星
プロジェクトチーム。現在は、将来の地球観測衛星やセンサの開発に関わる。



研究成果発表

～ポスター講演一覧～

No	講演タイトル	講演者	所属・学年
1	原始中性子星外層における各ニュートリノ反応の影響の解析	Liao Jinkun、加藤ちなみ、鈴木英之(東理大創域理工)	先端物理学専攻 M2
2	TimePix 3 を搭載したハイブリッドピクセル半導体検出器の高エネルギー重イオンに対する応答評価	伊藤尚輝, 内田悠介、幸村孝由(東理大創域理工), 高橋忠幸(東大IPMU)他	先端物理学専攻・M1
3	衝突銀河団中の電離非平衡プラズマの探索	宍戸萌那, 内田悠介、幸村孝由(東理大創域理工)	先端物理学専攻・M1
4	井戸型シンチレータを用いた医療用高感度ガンマ線プローブの開発	清水康行、内田悠介、幸村孝由(東理大創域理工) 高橋忠幸(東大IPMU)	先端物理学専攻・M2
5	汎用CMOSカメラを用いた月面上の水位置検出の検討と提案	杉本遼羽、木村真一(東理大創域理工)	電子電気情報工学専攻・M1
6	小型低速風洞の立ち上げと5孔ピトー管エアデータシステムの基礎的研究	堀 颯太郎、小笠原宏(東理大創域理工)	機械航空宇宙工学専攻・M1
7	マイコンボードを用いたカメラによる風速算出	豊島尚悟、仲吉信人(東理大創域理工)	社会基盤工学専攻 M1